

2019 年 4 月

5・25 辺野古新基地建設を許さない全国総行動へ立ち上がろう！

戦争させない・9 条壊すな！総がかり行動実行委員会
「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会
基地の県内移設に反対する県民会議

全国の皆さんに呼びかけます！

さる 2 月 24 日に行われた辺野古埋め立ての賛否を問う沖縄県民投票で、7 割強の県民が反対で、辺野古新基地建設に反対する揺るがぬ民意が示されました。

しかし安倍政権は、沖縄県民投票の結果と玉城沖縄県知事の工事中止の要請を踏みにじり、3 月 25 日に新たな海域への土砂の投入を強行しました。民主主義社会として許されない暴挙です。

大浦湾側の水深 70～90 メートルの海底がマヨネーズ並みの軟弱地盤です。政府は地盤強化のために 7 万 7 千本の砂杭を打ち込む工事を行うとのこと。国内での実績は 65 メートルで、前例のない超難関工事であり、技術的に不可能であり、工事の見通しは立っていません。

さらに、海底地盤の改良工事には沖縄県の許可が必要ですが、玉城知事は絶対に許可しません。政府はこれ以上工事を進めることは出来ません。

それでも工事が進み、後戻りできないと県民を諦めさせるために、辺野古の浅瀬側での工事を強行し続けています。

沖縄県民は、故翁長知事の遺志を引き継ぎ、「勝つ方法は決して諦めないこと」を合言葉に、「辺野古に基地は造れない辺野古に基地は造らせない」と不屈に闘い続けています。

辺野古新基地建設を許さない闘いは全国に広がっています。5 野党が足並みをそろえて国会で闘っています。全国紙の世論調査でも反対が賛成を上回りました。

安倍政権が沖縄県民の民意を踏みにじる暴挙は、憲法が保障する民主主義、地方自治の破壊です。沖縄だけでなく全国民の問題です。

今こそ、全国の皆さん！「全国の支援・連帯があるから沖縄は頑張れる」との県民の声をしっかりと受け止めていただき、辺野古新基地建設を許さない全国総行動に立ち上がっていただくことを強くお願いします。なお首都圏では 2 万人を目標に国会包囲行動を行います。

【全国総行動要項】

●日時 5 月 25 日（土）午後 2 時開始

●名称「示そう辺野古 NO！の民意を」全国総行動

ー止めよう辺野古新基地建設 9 条改憲安倍政権の暴走をー

5・25 国会包囲行動

日時 5月25日（土）14:00-15:30

場所 国会周辺